

## 令和6年度

### 「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

#### 第1問（配点20点）

C社の強みについて、分析する能力を問う問題である。

#### 第2問（配点20点）

コロナ禍以降の増加傾向にある受注量に対応するためのC社製造工程の課題を整理し、生産能力向上を図る工程改善の進め方について、助言する能力を問う問題である。

#### 第3問（配点20点）

受注量の増加や納期短縮要請などの影響で混乱しているC社製造部の工程管理業務の課題を整理し、その改善の進め方について、助言する能力を問う問題である。

#### 第4問（配点20点）

最近の材料費や人件費の高騰に対応するために、C社の原価管理および契約プロセスなどの課題を整理し、顧客企業との価格交渉を円滑に行うために必要な社内の事前対策について、助言する能力を問う問題である。

#### 第5問（配点20点）

小規模の工場施設や物流施設の新設や更新を計画している企業と直接契約し、自社企画の製品を設計、製造することで事業を拡大しようとするC社社長の構想について、C社の経営資源の課題などを整理し、成功するために必要な推進方法を助言する能力を問う問題である。

以上